

2018/9/15 第 28 回日本産業衛生学会全国協議会 産業医部会自由集会

第 28 回日本産業衛生学会全国協議会の会期中、9 月 15 日に産業医部会自由集会を開催しました。今回のテーマは「嘱託産業医の現状と課題～中小企業への関わり、連携、支援～」。今般の働き方改革関連法案の中で産業医に期待される役割が更に増していき、中小企業を支える嘱託産業医の業務負担も増しています。そうした嘱託産業医をサポートするための課題・対応・連携・支援について意見交換の場を設けたく、この様なテーマとしました。

医師会・中小企業の産業医として活躍されている寺田勇人先生からは、現在の労働者が抱える健康問題やそれを支える産業医の現状、嘱託産業医としての活動や地域産業保健センター・医師会活動との関わり、そうした様々な産業保健活動に関わっていく中で出会ったトラブル等、バラエティーに富んだ内容をお話しして頂きました。

本集会の座長の一人でもある福本正勝先生からは、嘱託産業医の量や質の確保、企業のニーズ拡大に伴う業務負担等といった問題の中にある、企業側の課題・産業医側からの課題とそれらに対する提案を分かりやすくお話しして頂きました。

グループ企業の産業医である中谷敦先生からは、グループ企業として大規模事業場と分散事業場とが混在する中で産業保健サービスを提供するにあたっての様々な課題について、かなり突っ込んだ内容をお話しして頂きました。

意見交換のセッションでは非常に活発な議論が交わされ、皆さんの注目度の高さが窺われました。

詳細は後日発行されます産業医部会報第 65 号をご覧ください。



寺田勇人先生



座長の福本正勝先生



中谷敦先生



座長の菅原保先生



活発な意見交換がなされました

